経営合理化大賞・奨励賞受賞

先進的な経営で事業を拡大している中堅・中小企業を顕彰（けんしょう）する第 8 回「経営合理化大賞」（主催・大阪府経営合理化協会、協賛・フジサンケイビジネスアイ、後援・近畿経済産業局・大阪府）が 2015 年 9 月 16 日、開催され、旭コムテクは REBORN PROJECT での営業利益の躍進や組織再編、人材育成が評価され奨励賞（リーダーシップ賞）を受賞しました。

奨励賞

〈リーダーシップ賞〉

旭コムテク

全員経営を徹底し業績拡大

川口竜広社長

1949年に発足した老舗の通信設備工事会社。社員みんなで人を育てる独自の「全員経営」で事業領域を広げ、業績を拡大している。

経営をリードするのは創業家４代目の川口竜広社長。2012～15年の中期経営計画「REBORN55」では①事業拡大②組織再編③人材採用④各種制度見直し⑤環境整備－の５本柱を掲げ、半年ごとにPDCA（計画・実行・評価・改善）を回しながら構造改革を推進中だ。

人事評価では、評価の重点を従来の「予算達成」から「人間性」「チームワーク」に移行。理念の浸透・職場の活性化のため自部門・他部門問わず管理職が若手社員とコミュニケーションする「月１ミーティング」の仕組みを導入した。教育部門だけでなく事業部門の先輩社員も新入社員研修にタッチさせるなど、全員経営を徹底している。

これらの施策が奏功し、中期計画で掲げた営業利益率５％の目標は今９月期に達成できる見通しだ。

▷本社＝大阪府東大阪市長田３の５の11、☎06・6784・3111▷設立＝1949年５月▷資本金＝１億5000万円▷事業内容＝各種ICTソリューション、ネットワークファシリティー（設備）の設計・施工・運用・保守など

第8回 経営合理化大賞 きょう表彰式

主催・大阪府経営合理化協会

大賞を受賞した 東ほサーモテックの川俣 郁弘社長に聞く

海外進出生かし業績を拡大

フジサンケイビジネスアイ賞

自己資本比率80％の優良企業

無借金経営で黒字を継続

奨励賞

2020年に売上高100億円へ

全員経営を徹底し業績拡大

新分野に挑み業容を拡大

2015 年 9 月 16 日フジサンケイビジネスアイ